

令和6年度 美術館研修－鑑賞ワークショップ－ 実施要項

- 1 目的 美術館における鑑賞学習を体験し、美術館と連携した鑑賞学習の充実の回り方を学ぶ。
- 2 対象 小・中学校（義務教育学校を含む）、高等学校、支援学校の図工、美術、工芸担当教員
募集人数 28名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月23日（火） 11:50～17:00	美術館と連携した鑑賞学習の充実 －美術館での鑑賞学習体験－ －鑑賞学習を深めるための美術館との連携について－ －鑑賞学習プランの考察－ [講義・演習]	国立国際美術館学芸課 主任研究員 藤吉 祐子 大阪府教育センター 指導主事等

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 国立国際美術館（大阪市北区中之島4丁目2番55号）

京阪電車中之島線「渡辺橋」駅下車、南西へ約400m
地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅下車、西へ約600m

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は研修会場に駐車できません。
 - (4) 問い合わせ等は、大阪府教育センター高等学校教育推進室（06-6692-1882）まで行うこと。
 - (5) 上記の研修時間は、昼食の時間を含んでいます。
※個人での鑑賞学習体験後、各自で昼食をとっていただきます。

- 6 担当室 高等学校教育推進室

1 目的

美術館における鑑賞学習を体験し、美術館と連携した鑑賞学習の充実の図り方を学ぶ。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	美術館と連携した鑑賞学習の充実 ー美術館での鑑賞学習体験ー ー鑑賞学習を深めるための美術館との連携についてー ー鑑賞学習プランの考察ー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図工、美術、工芸における学習指導要領の趣旨を理解する。 ・ 美術館の活用や、美術館と連携した子どもの資質・能力を育成するための鑑賞学習について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に作品を味わい、鑑賞学習プラン考案のためのイメージをつかむために、美術館における鑑賞学習を実際に体験する。 ・ 美術館と連携した鑑賞学習を効果的に進めるための連携方法と配慮すべき事項について学ぶ。 ・ 美術館と連携した鑑賞学習プランをグループで作成・検討し、その内容を共有する。 	